

ライフデザインだより

第124号 令和5年11月

発行 小松高校ライフデザイン科

11月は「霜月」と言いますね。秋も深まり朝夕はめっきり冷え込むようになりましたが、中学生のみなさんは、元気一杯に学校生活を送っていることと思います。

さて、「秋」と聞いて、何が思い浮かびますか？紅葉、焼き芋、文化祭……。

今月号では、小松高校ライフデザイン科の、秋に行われた行事や日頃の様子を掲載しています。各高校の進路説明会も行われ、3年生の皆さんはそろそろ進路について具体的に考える時期だと思しますので、参考にしてくださいね。



小松高祭

10月27日(金)

小松高祭（文化祭）が、10月27日（金）に一般公開で行われました。

ファッションショーは、ライフデザイン科の集大成ともいえる一大イベントです。大勢の観客が見守る中、3年生は自分が製作した作品を着用し、緊張感を楽しみながらランウェイを堂々と歩きました。輝く先輩方の姿を見ながら、下級生たちは「次は、私たちがここに立つ番だ!!」と思い、これからの被服製作に力が入るのではないのでしょうか。



ライフデザイン科展では、授業で製作した1年生から3年生までの様々な作品が並びました。被服分野では、巾着袋、シャツ・ブラウス、子ども服、じんべい、ジャケット等、食物分野では、食物調理技術検定1級作品、郷土料理等、保育分野では、季節の壁面構成、保育検定3・4級作品等、福祉分野では、ユニバーサル絵本、椿のちぎり絵等が展示され、二つの教室が数々の作品であふれていました。

今年は食品バザーも行われ、2年生はうどん、家庭クラブは、おはぎといなり寿司の販売を行い、大盛況でした。



保育園実習 3年生

10月24日(火)

ヒューマンサービスコースの3年生が「子ども文化」の授業で、保育園実習を行いました。今回は3回目の保育園実習でした。一緒に創作活動をして、元気な園児たちと一緒に時間一杯遊びました。



被服製作技術検定1級和服 3年生

11月11日(土)

1年生からコツコツと頑張ってきた技術検定。4級基礎縫い、3級アウターパンツ、2級じんべいを見事パスして、やっと1級ゆかたの受検となりました。手縫いの距離なんと11m!!失敗してほどい何度も縫い直したり、放課後残って練習したり……。「好きを力に!!」で、乗り越えてきました。

検定までの道のりは長くていろいろなことがありましたが、きっと良い思い出になっていると思います。



水引講習会 2年生

10月26日(木)

2年生対象の水引講習会が行われました。講師の先生に丁寧に教えていただき、かわいい作品がたくさん出来上がりました。地域の文化祭などで、作り方を広めていきたいと思います。



被服製作技術検定3級に向けて練習中!! 1年生

2学期から、1年生は、被服製作技術検定3級のアウターパンツの練習に取り組んできました。12月実施の検定合格を目指して一生懸命頑張っています。型紙配置、裁断、しるし付け、ジグザグミシンなど、初めてのことばかりでしたが、何とか練習用のアウターパンツが完成し、本番に向けて準備を進めています。

